

平成26年度主要な政策に係る評価書(モニタリング)

(総務省25-18)

政策名(※1)	政策18: 恩給行政の推進		分野	国民生活と安心・安全		
政策の概要	恩給請求の適切・迅速な処理、恩給相談対応の充実等を通じ、高齢化した受給者等に対するサービスの向上を図る。					
基本目標 【達成すべき目標】	高齢化が進んでいる恩給受給者、請求者に対して、より一層の行政サービスの向上を図る。					
政策の予算額・執行額等	区 分		23年度	24年度	25年度	26年度
	予算の 状況(千円) (注)	当初予算(a)	611,853,598 (1,898,604)	543,725,205 (1,750,507)	480,183,302 (1,486,605)	423,161,446 (1,470,251)
		補正予算(b)	-489 (-489)	-191,613 (-191,613)	-45,881 (-45,881)	0
		繰越し等(c)	215,604 (0)	485,366 (0)	1,658,365 (0)	
		合計(a+b+c)	612,068,713 (1,898,115)	544,018,958 (1,558,894)	481,795,786 (1,440,724)	
執行額(千円)		608,634,866 (1,755,736)	543,585,234 (1,489,097)			

(注)()内に恩給支給事務費(内数)を記載した。

政策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	施政方針演説等の名称	年月日	関係部分(抜粋)
	-	-	-

施策目標	測定指標	基準(値)(※2) 【年度】	実績(値) 又は施策の進捗状況(実績) 【年度】	目標(値) 【年度】
恩給請求について、未処理案件比率の低下に努めることを通じ、受給者等に対するサービスの向上を図ること	1 年度末における請求未処理案件比率(年度末における残件数/月間平均処理件数)	0.45か月分 (平成20~24年度の 平均値) 【20~24年度】	0.34か月 【25年度】	0.45か月分以下 【25年度】
相談対応の充実による恩給相談電話混雑率の低下、相談者の満足度の向上に努めることを通じ、受給者等に対するサービスの向上を図ること	2 恩給相談電話混雑率	18% (平成20~24年度の 平均値) 【20~24年度】	15.8% 【25年度】	18%以下 【25年度】
	3 恩給相談者(来訪者)の満足度・納得度	97% (平成20~24年度の 平均値) 【20~24年度】	99.1% 【25年度】	97%以上 【25年度】

担当部局課室名	政策統括官(恩給担当)付恩給企画管理官室、恩給審査官室、恩給業務管理官室	作成責任者名	政策統括官(恩給担当)付恩給企画管理官 小原 邦彦	政策評価実施時期	平成27年8月
---------	--------------------------------------	--------	---------------------------	----------	---------

※1 政策とは、「目標管理型の政策評価の実施に関するガイドライン」(平成25年12月20日政策評価各府省連絡会議了承)に基づく別紙2の様式における施策に該当。

※2 基準(値)又は実績(値)を記載。